



# くれよん

NPO ニュース 第41号  
2007年6月15日  
NPO 法人  
町田市学童保育クラブの会  
広報委員会



## 第5回 定期総会のお知らせ



当法人は設立4周年を迎えました。昨年度はどろん子クラブを除く、6つの学童保育クラブが指定管理者制度へ移行しました。また、たけの子クラブの移転問題等、法人運営に関わる大きな変化がありました。今年度は地域の子育て支援事業として「ぶちくれよん広場」がスタートします。秋にはどろん子クラブの指定管理者の再選定が行われます。

総会では、会員のみなさんの総意で2006年度事業報告・決算、2007年度事業計画・予算、役員および評議員の選出等、審議し決定していただくこととなります。ぜひ総会にご参加していただき、ご意見をお寄せください。

また、6月末の今期かぎり、谷田川理事長が退任されることとなりました。法人設立以来、三期理事長を努めていただきました。

日 時 : 2007年6月24日(日) 14:00~16:00  
場 所 : 町田市文学館ことばらんど 大会議室



## 法人職員研修制度について



法人設立以来、職員の人材育成は一つの大きな課題でした。

昨年度までは指導員会を中心として、外部研修(指導員学校・学童保育研究集会)・新任研修・クラブ間研修を実施してきました。これらの研修を、事務局を中心に検討・整備を行い、人材育成を目的とした研修体系としました。

研修の目標は、

- ① 豊かな人間性と使命感をもった職員を育てる。
- ② 常に問題意識を持ち、積極的にその解決に取り組む態度と能力を養う。
- ③ より高度な専門的知識の修得と技術の向上を図る。
- ④ 主体的な学習への取り組み、研修への参加。
- ⑤ 利用者(児童・保護者)に対する理解と認識を深める。

とし、人材育成を目的とした研修制度を今年度よりスタートさせました。

その特徴の一つは、職員の経験や成長の過程に即した能力の開発を行うために、**階層別の研修体系**としました。「初任者(1~2年目の職員対象)」「中堅者(3~6年目の職員対象)」「管理者(7年以上の職員対象)」とそれぞれの立場での研修を行い、月に1回のペースで行っています。中堅者・管理者は防火管理者・上級救命救急・水上安全法などの講習にも積極的に参加し、児童の安全・健康を守るための技術・知識を身につける努力を行います。また、職員が自分の保育を振り返り、実践記録を書き、それを基に職員相互に検討し学習する機会をつくります。講義を聴くだけの受身の研修とならないよう、また中堅者以上の常勤職員は「講師」

としての経験を積み重ねていくことで、自己研鑽の機会とします。研修後には、必ずレポート提出をし、研修内容や効果の確認を行い、次の課題・目標設定につなげるようにします。

二つめの特徴は、**クラブ間研修**です。自分なりの課題・テーマを設定した上で、他のクラブに3日間の研修に行くことで、実践の中から運営・保育に関する視野を広げる機会とします。

さらに、外部研修として児童青少年課主催の研修会（年3～4回）、全国連絡協議会主催の「全国学童保育指導員学校」と「全国学童保育研究集会」にも参加をし、全国から集まる指導員・保護者の実践から学び、更なる力量を高めていくよう心がけていきます。

午前中にこうした研修等のため、職員がクラブに不在となる機会がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

（文責：統括主任 上野、事務局 佐山）

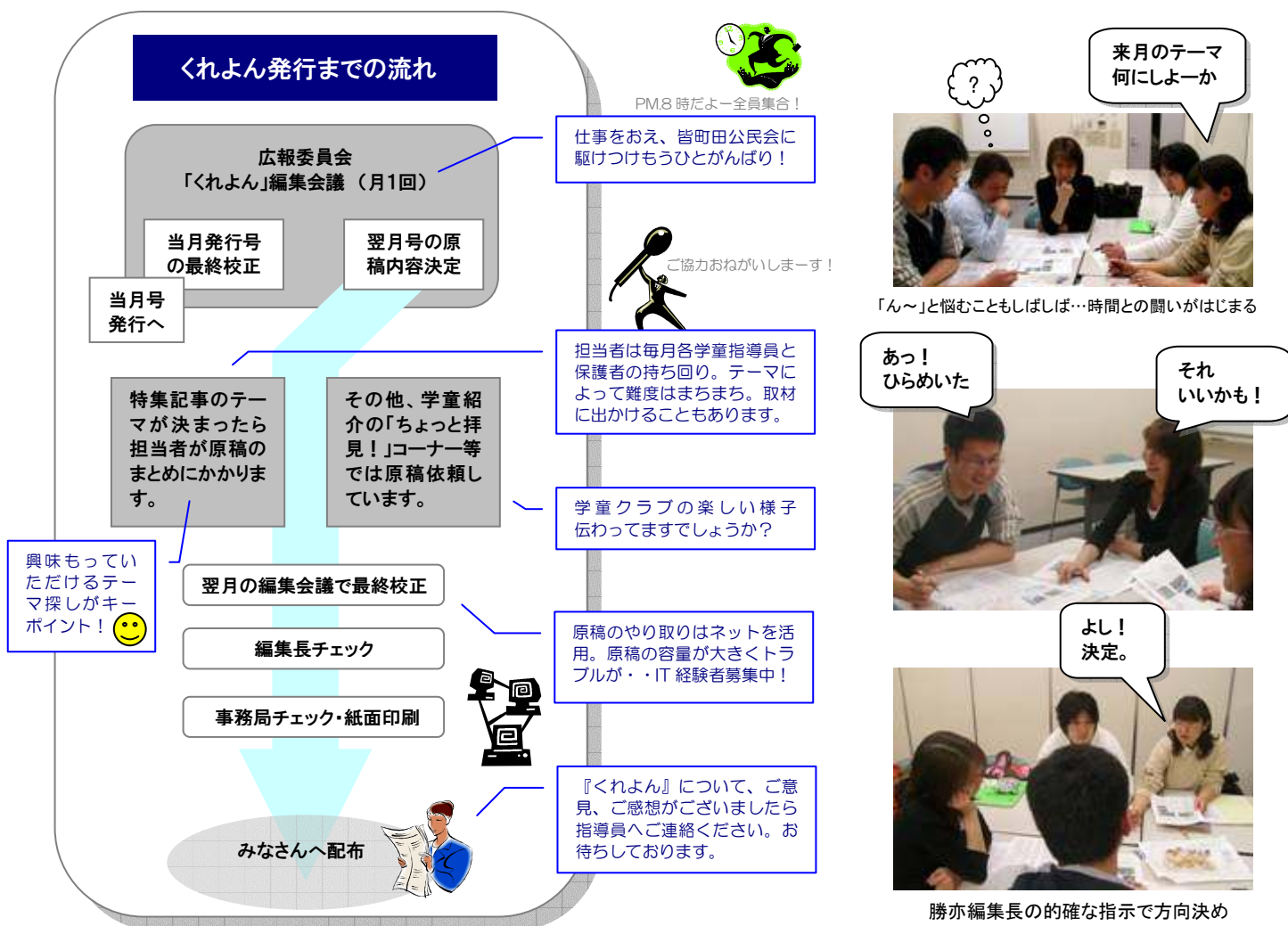
## 広報誌『くれよん』の作成現場

～広報委員会からのおしらせ～

新一年生のお子さんたちは入会から2ヶ月、新しい環境に戸惑いながらも学童っ子として元気に過ごしていることと思います。保護者の方々におかれても、学童クラブでのお子さんの様子が気にかかるのではないのでしょうか？ さて、本誌「くれよん」（月1回発行）は、トップページに当法人の大切にしているビジョン、目指している事や方向性、法人全体にかかわるホットなニュースについて毎回掲載しています。また、2ページ以降は、学童クラブ内で行われている季節の行事や子どもたちの様子をタイムリーにお伝えするとともに、皆様からのご意見やご感想を反映した内容を目指して、広報誌づくりに取り組んでいます。今後も「くれよん」を通じて当法人と学童クラブの活動がご理解いただければ幸いです。

広報委員会は、学童クラブの保護者と指導員で構成されています。見ておわかりのように手づくり感が伝わってくるでしょう。そこで今回は「くれよん」ができるまでの広報委員会の活動をちらっとご紹介いたします。

副編集長 伊沢（あおぞら保護者）



# ちょっと拝見！ わんぱくクラブ

## 新入生歓迎会 IN ひなた村



<トン汁の材料を切っています>

5月12日に親子新入生歓迎会のデイキャンプをひなた村で行い、トン汁をつくりました。150人ほどの参加で5グループに分かれて作業を開始。包丁やピーラーを使うのが初めての子どももいましたが『野菜を切るのは子どもの仕事』ということで保護者の方が見守ってくださる中、大きな怪我もなく終了。「たくさん切りすぎて、手がしびれた～」と言うほど頑張ってくれました。



<しっぽとりゲーム>

鍋でトン汁が煮える間、てっぺん広場で子どもたちと手のあいたお父さんお母さんが一緒にゲームをして楽しみました。『仲間あつめゲーム』では「学年ごとに集まれ！」という指令のもと集まった1年生の親子を紹介したり、その後の『しっぽとりゲーム』では大人も童心に帰り子どもたちと一緒にいい汗を流しました。ゲームをしている間に味噌のおいしそうな香りが漂い、いよいよ食事タイムです。



<おいしいトン汁、いただきま〜す>

3つの大鍋にできたトン汁はそれぞれに少しずつ味が違い、「3杯おかわりしよう！」と意気込んで食べた結果、やはり「自分たちのグループで作ったトン汁が一番おいしい！」ということに落ち着きました。



<刻印を押しています>

午後はひなた村の職員の方の説明を受けた後、親子で革のキーホルダー作りをしました。木槌を使って刻印を押したり、自由に絵を画いたりなど個性が光る素敵なキーホルダーが出来上がり「子どもよりも大人の方が真剣になっちゃいました…」という感想も寄せられました。



<できあがったキーホルダー>

後日談：「今までは思い切って包丁をもたせることがなかったので…」と初めて包丁を持った1年生の中には、早速お家でも夕飯を作ってくれた子どもたちもいたようです。

### 仲間の学童クラブはココ！



### 今月の学童クラブデータ

学童名：成瀬学童保育クラブ(あおぞら)  
所在地：成瀬センター内(成瀬駅から北へ徒歩15分)  
開設：1983年2月  
児童数：31名(7つの小学校から)

学童名：わんぱくクラブ  
所在地：小川小学校内(成瀬駅から南へ徒歩17分)  
開設：1983年11月  
児童数：79名(3つの小学校から)

# ちょっと拝見！ あおぞらクラブ

## デイキャンプ



<はじめてのつどい>



<飯ごうで炊飯の準備>

5月19日、あいにくの天候のなか始まったあおぞらクラブのデイキャンプでしたが、幸いにも集合時間に本降りだった雨が活動開始するころにはあがり、お昼前には日差しを避けたくなるほどのいい天気になりました。7月に控えた2泊3日の本キャンプの練習を兼ね、毎年この時期に行っています。約90人の参加があり、子どもも大人もおいしいご飯とレクリエーションで楽しい一日をすごしました。

さて、あおぞらクラブのデイキャンプは、どこか遠くに行くわけではなくクラブに併設する成瀬センターのグラウンドで、手作りの一斗缶のカマドを使って、飯ごうでご飯を炊く練習をするのがメインイベントです。子どもと保護者の合同班4班に加え、『卒会した兄姉と手伝いにきた中・高校生がちびっ子（4・5才）に教える班』の計5班に分かれて、「口は出すけど、手は出さず」を大人の合言葉に、作戦会議をしてからスタートしました。



<棒とお椀で炊き上がりの音を聞く>

飯ごうの蓋でお米をはかたり、マッチをする練習をしてマキに火をおこし、ご飯の炊ける音を聞きながら火から上げるタイミングを決めていきました。この一連の作業を全員が体験できるよう順番に進めていきます。ご飯の炊き上がりは各班まちまちで、程よく炊き上がった班やおこげが多いところもありましたが、子どもたちにはおこげは大人気でした。



ドッジボール/たまごとりゲーム

<子どもも大人も真剣勝負！>



<みんなでカレーライスとトン汁>  
「いただきまーす！」

同時進行していたお父さんたちによるカレーとトン汁作り（材料の野菜は前日に2・3年生が切ったもの）も大きな寸胴3つ分、できあがり。おおぜいで食べる食事は格別においしかったです。

午後は参加者みんなで、「田んぼ型ドッジボール」と「たまごとり」をしました。みんなでゲームとなると、大人も手を抜かずガチンコ勝負です。本気になって楽しんでくれるお父さん・お母さんのことが子どもたちは大好きでいつのまにか「〇〇パパ」

「☆☆ママ」と呼べるくらい、あっという間に仲良しになっていけるところがあおぞらクラブの自慢です！

おわりのつどいで「おいしいご飯が炊けたぞ！オー！」「キャンプにむけてがんばるぞ！オー！」「チクサク チクサク ホイホイホイ・・・」と班長さんを中心に『チクサク（掛け声）』をして終わりました。2泊3日のキャンプにむけてみんなの気持ちがひとつになったデイキャンプでした。



<最後のシメはやっぱり「チクサク」で>

### 今後の予定

6月24日（日）	第5回定期総会	14：00	文学館ことばらんど	大会議室
7月 4日（水）	広報委員会	20：00	公民館	学習室1・2
7月 7日（土）	事務局会議	19：30	公民館	学習室1
7月13日（金）	調査研究委員会	19：30	市民フォーラム	和室
7月20日（金）	保護者会との懇談会	19：30	公民館	学習室2

編集後記：デイキャンプは天気になってくれてよかったー。毎年この時期になると会社で「なんでそんなに日焼けしてるの？」と聞かれます。皆さんならおわかりですね。子どもと遊ぶとこうなるのです。伊沢（あおぞら保護者）  
『くれよん』を毎月つくるのは、苦労もありますが、和気あいあいと楽しいです。皆さんから発行を楽しみにしていただけるよう、紙面の工夫をこれからもしていきたいと思っています。勝亦（あおぞら指導員）

『くれよん』は保護者と指導員で構成された広報委員会が毎月発行しています。バックナンバーの一部はホームページでご覧いただけます。

<http://www.machida-gakudou.com/>